

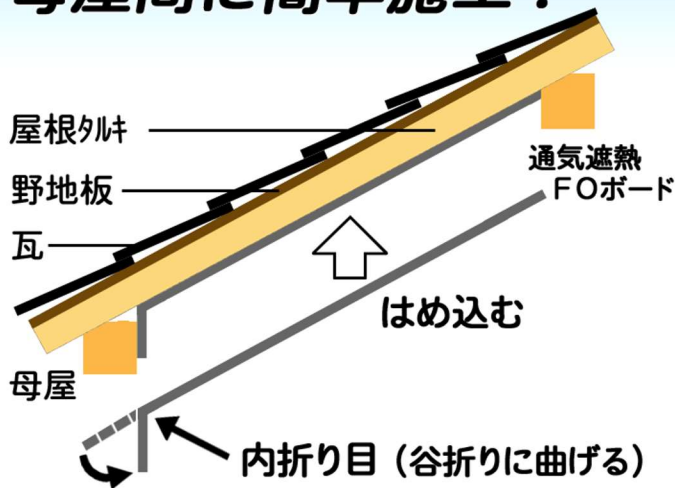
通気する屋根裏遮熱材！ 全種類の断熱材に対応



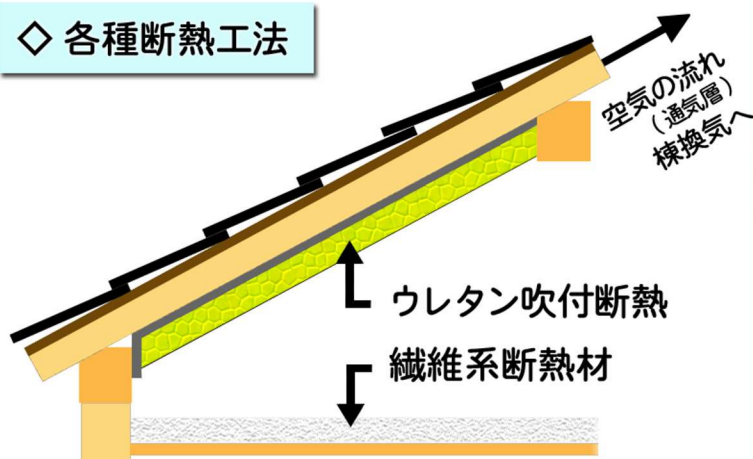
通気遮熱 FOボード

PAT・P 特許出願済

母屋間に簡単施工！



◇ 各種断熱工法



透湿係数 767[ng/m²・s・Pa]
透湿抵抗 0.0013[m²・s・Pa/ng]

透湿率 2.3[ng/m²・s・Pa]

透湿比抵抗 0.43478 [m²・s・Pa/ng]

試験機関(財)日本建築総合試験所

- ※施工注意点 母屋間にはめ込み、屋根タルキにステーブル等でとめてください。屋根タルキが通気層となりますので勾配のトップには棟換気部材を取り付け、排熱、除湿を高めることで より効果が上がります。
- ※2 反射面は必ず空間(通気層)をとってください。下端より60mmのところには内折り目がついています。上端は現場で屋根勾配に合わせてカッターでカットします。
- ※3 母屋 3.5寸(105mm) 芯々1m, 5寸勾配まで1枚ものでOK。それ以上はカットし、つぎ足して使って下さい。

＜仕様＞ 品名 通気遮熱 FOボード
寸法 ㊦ 3m/m × 1060mm/m × 955mm/m 材質 ダンボール紙片面アルミ蒸着貼・通気切り目入
入数 20枚入/1ケース 価格 20,000円/ケース(税別)、1,000円/枚(税別) 運賃別途

特約代理店

＜総発売元＞

住まいの温熱環境と換気を考えています。

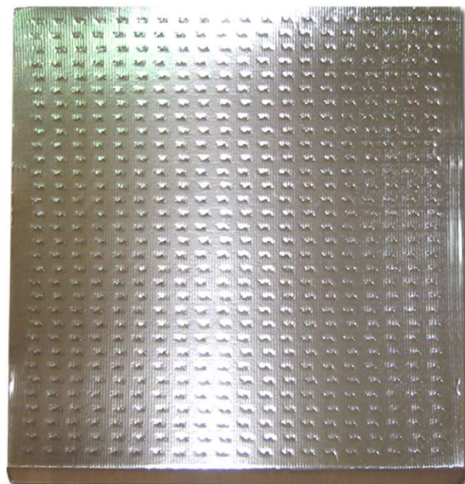
福田温熱空調

〒924-0072 石川県白山市千代野西6丁目9の5
TEL/FAX 076-275-1270 携帯 090-9762-0064
Email s-fukuda@asagaotv.ne.jp
net検索 「福田温熱」 「FOボード」

□ 通気遮熱FOボードの特徴

- ① 通気することで水蒸気を排湿し湿気を留めない
- ② 母屋間施工なので屋根タルキが通気層（一般的 60m/m）になり排熱効果が大い！
- ③ 屋根上の施工と違い小屋裏なので、安全で軽いため施工が楽～♪

□ 通気遮熱FOボード仕様



屋根側面



室内側面

< 屋根側面 >

熱反射するアルミ蒸着面に
通気用のS字形切り目を
640ヶ所入れてあります。



< 室内側面 >

ダンボール面の下端より60m/mの所に
母屋に取り付けるための内折り目が
ついています。

< 寸法 >

㊦ 3m/m × 1060m/m × 955m/m

□ 施工例



屋根裏母屋と屋根タルキ 施工前



ウレタン吹付断熱 施工中



FOボード 施工後



FOボードの下の天井に
ウールプレス断熱



リフォーム
既存の住宅の母屋に施工
天井にグラスウール

□ FOボード 測定結果

測定を行ったNo.1～3現場は屋根瓦、色も同じ条件 当社実測値

No.	測定日時	外気温度	測定位置	屋根平瓦 （濃茶）	屋根野地板 杉板温度	屋根裏FOのみ 表面温度	FO下地断熱 ウレタン70m/m	タイベック下地断熱 ウレタン70m/m	FO有無 野地板の温度差
1	8月2日 10:50	35.6℃	北	55.5℃	39.5℃	35.0℃			-4.5℃
			南	56.5℃	42.5℃	35.0℃			-7.5℃
2	8月1日 11:30	32.5℃	北	59.5℃			31.0℃		No. 2, No. 3の 温度差
			南	64.0℃			31.0℃		
3	8月9日 13:50	35.9℃	北	56.5℃				35.0℃	-4.0℃
			南	60.5℃				35.0℃	-4.0℃

上記の測定結果から、FOボードに断熱材を施工することで**抜群の遮熱断熱効果**があるのがわかります。